中町道の駅管理規則をここに公布する。

令和四年五月十七日

奈良県知事 荒 井 正 吾

奈良県規則第二号

中町道の駅管理規則

(趣旨)

第一条 中町道の駅 条例」という。 (開館時間及び休館日等) この規則は、 (以 下 第五条ただし書、 「道の駅」という。 中町道の 駅条例 第七条第三項、 (令和三年十二月奈良県条例第三十二号。 $\overline{}$ の管理に関し必要な事項を定めるものとする。 第八条及び第十一条の規定により、 以下

第二条 道の 駅の開館時間及び休館日は、 別表のとおりとする。 ただ 知 事 は、 必 要

があると認めるときは、 これらを臨時に変更することができる。

2 することができる。 知事は、 管理上必要があると認めるときは、 施設 \mathcal{O} _ 部を休止 又は使用 を制 限

(使用の申込み)

第三条 スにあっては中町道の 衣室にあっ 条例第三条第一 ては知事が別に定めるところによらなければならない 、駅交流 項の規定により使用 ス ~ ス 使用申込書 の承認を受けようとする者は、 (第一号様式) を知事に提出 交流 スペ 更

2 ときは、 日とする。 前項の この限りでな 申込書の受付は、 の六月前から 行うものとする。 使用する日 (二日以上にわたって使用するときは、 ただし、 知事が特に必要があると認め そ \mathcal{O} 初

(使用承認書の交付)

第四条 交付するものとする。 認め使用の承認をするときは 知事は、 前条第一項の 規定による申込書 中 町 が道の駅交流スペ の提出があった場合におい ス 使用承認書 (第二号様式) て、 適当と

(使用料の後納)

第五条 合であって、 条例第五条ただし書の 知事が後納することについてやむを得な 規則で定める場合は、 国又は地方公共団体が使用する場 V と認め るときとする。

(禁止行為)

第六条 道の 駅に におい ては、 次に掲げる行為をし てはならな V)

- 道の 駅の施設、 設備等を損傷 Ĺ 又は汚損すること。
- 二 道の駅内の秩序を乱す行為をすること。
- 三 その他係員の指示に従わないこと。

(入館の禁止等)

第七条 に対して、 知事は、 入館を禁じ、 前条各号の 又は退館させることができる。 ** \ ずれ かに該当する行為を行 V 又はそのおそれ のある者

(施設、設備等の損傷等)

第八条 入館者は、 施設、 設備等を損傷 又は 滅失したときは、 直ちに、 その旨を知

事に届け出て、その指示に従わなければならない。

(指定管理者の指定に係る申請書等)

第九条 条例第七条第三項の規則で定める申請 書 は、 指定管理者指定申請 書 (第三号様

式)とする。

- 2 条例第七条第三項第二号の規則で定める書類は、 次に掲げるとおりとする。
- 一 定款若しくは寄附行為又はこれらに準ずる書類
- 二 法人にあっては、登記事項証明書
- 三 申請の 日の 属する事業年度の 直前三年の 各事業年度に おける事業報告 書 財産目

録、 貸借 |対照表及び損益計算書又はこれらに準ずる書

- 匹 申請の 日の属する事業年度における事業計画書及び収支予算
- 五. 前各号に掲げるもの のほか、 知事が必要と認める書類

(指定管理者が行う管理の基準)

- 第十条 条例第八条の規則で定める管理 の基準は、 次に掲げ るとおりとする。
- 開館時間及び休館日は、 第二条第一項に定めるとおりとすること。
- 二 関係法令及び条例の規定を遵守すること。
- 道の駅の 利用者が安全かつ快適に利用できるよう適正な管理を行う
- 2 きる。 かじめ 指定管理者は、 知 事の承認を受けて、 必要があると認めるときは、 第二条第一項の 開館時間及び休館日を変更することがで 前項第一号の規定にか かわらず、 あら
- 3 指定管理者は、 0 部 を休 止 管理上必要が 又は使用を制限することができる。 あ ると認 8 るときは、 あ 5 か じ め 知 事 \mathcal{O} 承認を受けて
- (指定管理者に関する読替え)

第十一条 につい 適用につい ての第三条第一項及び第二項、 条例第七条第一項の規定により、道の ては、 これらの規定中「知事」とあるのは、 第四条、 第五条、 駅の管理を指定管理者に行わせる場合 第七条並びに第八条の規定の 「指定管理者」とする。

(その

第十二条 この規則に定めるもののほか、 道の駅の管理に関し必要な事項は、 知事が定

附 則

(施行期日)

1 施行する。 この規則は、 条例の施行の日から施行する。 ただし、 次項の規定は、 公布の日から

(準備行為として行う申請に必要な申請書等)

2 \mathcal{O} 申請に必要な申請書及び書類については、 条例附則第二項の規定に基づき、 条例の施行の日前において行う指定管理者の指定 第九条の規定の例による。

別表 (第二条関係)

北 横 一 交	ドッグラン	南棟	バスターミナル	駐車場	北東棟	松
交流スペース			ナル			施設
午前九時から午後五時	まで午前九時から午後五時	まで 午前九時から午後八時		育學師 芒。(竹澪寺長で午前零時から翌日の午	開館時間
十二月二十九日から翌年の	十二月二十九日から翌年の	十二月二十九日から翌年の				休館日

その他施設	バス待合室	更衣室	
年前九時から午後五時	時まで午前六時から午後十一	まで 年前九時から午後五時	まで
十二月二十九日から翌年の		十二月二十九日から翌年の	一月三日まで

Г

第1号様式(第3条関係)

中町道の駅交流スペース使用申込書						
	年 月 日					
奈良県知事						
指定管理者						
	申込者 住 所					
	氏 名					
	(団体の場合には、その所在地) 及び名称並びに代表者の氏名)					
中町道の駅交	流スペースを使用したいので、次のとおり申し込みます。					
催し、会議等の名称						
使 用 内 容						
	年 月 日(曜日)					
使用日及び 使用時間	~ 日間 年 月 日(曜日)					
	: ~ :					
使用設備等	要(使用日ごとの設備等は、別紙のとおり) 否					
予定使用者数	人					
	住所					
使用責任者						
	氏名電話					
/# ***						

記入上の注意

該当事項には、○印を付けてください。

	中町道の駅交流スペース使用承認書								
		様(殿)				年	月	日	
						奈良県知事 指定管理者		印	
	年	月 日付けで	申込みのあ	りました中	可町道の)駅交流ス〜	ペースの	使用に	
つい	ては、次のと	おり承認します。							
承	使用者氏名								
	催し、会議 等 の 名 称								
認	使用内容								
			年	月	日 (曜日)			
事	使用日及び 使 用 時 間		年	~ 月	日 (曜日)		日間	
				:	~	:			
項	使用設備等	(使用日ごとの	設備等は、	別紙のとこ	おり)				
使 用 料 又 は 利 用 料 金				円					
備	考								
承	認条件								

第3号様式(第9条関係)

指定管理者指定申請書

年 月 日

奈良県知事 殿

申請者所在地名称代表者氏名連絡先

中町道の駅条例第7条第3項の規定により、指定管理者の指定を受けたいので関係書類を添えて申請します。